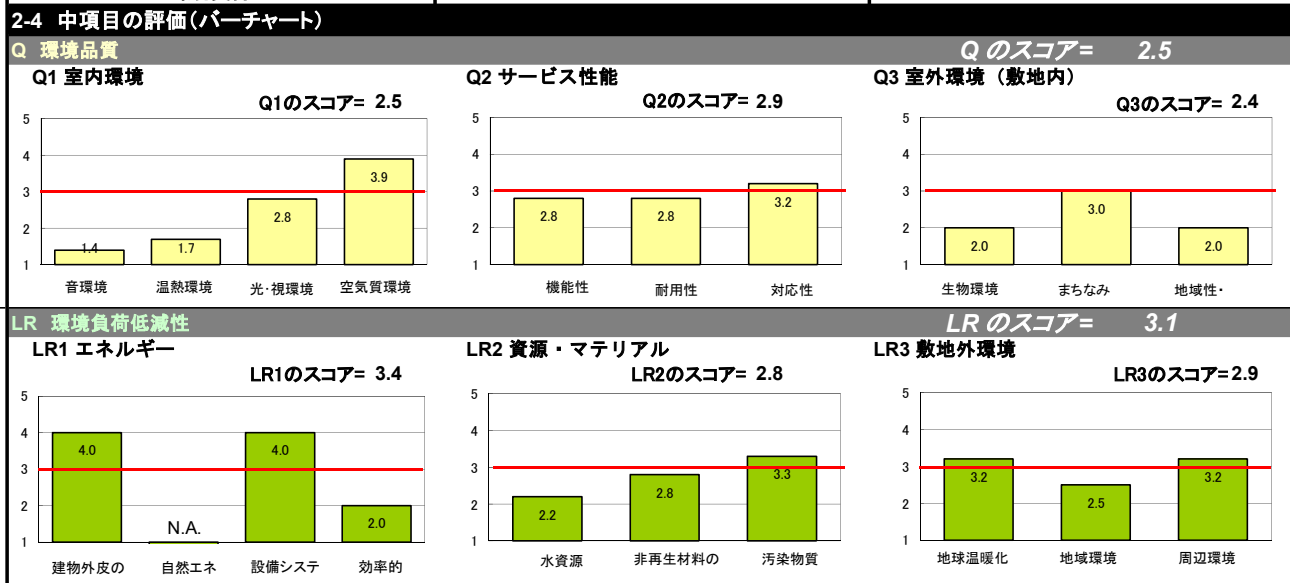
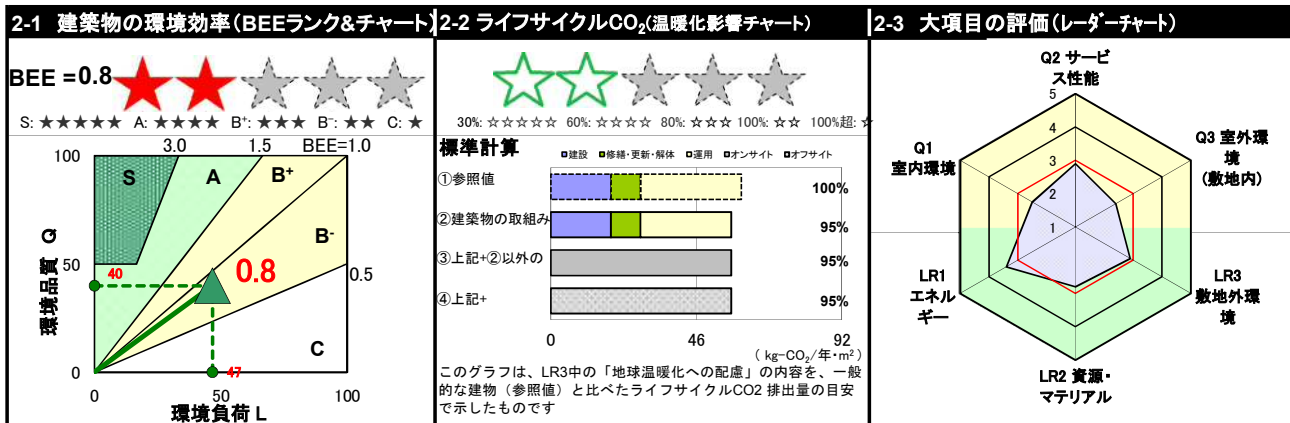


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	共栄株式会社 都田工場	階数	地上3F
建設地	静岡県浜松市北区都田町9599-1他	構造	S造
用途地域	無指定・法第22条区域内	平均居住人員	35 人
地域区分	6地域	年間使用時間	6,240 時間/年
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年9月 予定	評価の実施日	2016年3月3日
敷地面積	4,944 m ²	作成者	㈱和田設計 和田 中生
建築面積	2,117 m ²	確認日	
延床面積	4,170 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合 限られた予算の中で、過度な設計(仕様)にせず工場に必要な性能を確保し、周辺環境に対し景観・まちなみ・防犯について配慮する計画とした。		その他 注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 工場は対象外。 昼光抑制のため、事務室にブラインドを採用した。また、内装の使用建材はすべてF☆☆☆☆とし、汚染物質発生抑制をした。	Q2 サービス性能 工場に非常電源を配備した。 内部空間を把握するため、内観パースを作成した。 耐震性は静岡県指針により、1.20倍を採用。 事務室の天井高さは3.0mを確保した。	Q3 室外環境(敷地内) 郷土種を植栽し、緑地を道路/敷地周囲に確保した。また、防犯性の配慮から、メッシュフェンスを採用し、見通しが確保できるようにした。
LR1 エネルギー 省エネ法の基準をクリアできる計画とした。	LR2 資源・マテリアル 有害物質の抑制のため、すべての使用建材にF☆☆☆☆を採用した。冷媒はODP=0仕様とし、消火剤はCo2設備の計画とした。	LR3 敷地外環境 3年間の気象データを把握し、調整池を設置することにより、道路側溝への負荷軽減をはかった。また、従業員の駐車場・荷動きスペース・2カ所以上の出入り口設置により、交通負荷の抑制対策をした。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される